

平成 28 年 2 月 26 日

農と食の ICT 利活用を推進するための共通化委員会
「農業環境情報のインターオペラビリティに関する作業部会」
委員の公募について

一般社団法人 ALFAE

一般社団法人 ALFAE では、「農と食の ICT 利活用を推進するための共通化委員会」に新たに「農業環境情報のインターオペラビリティに関する作業部会」を設置します。ついては、下記の通り、作業部会の委員を公募します。

農業 ICT に関わる多くの民間企業・研究機関の皆様の、応募をお待ちしております。

記

1. 「農と食の ICT 利活用を推進するための共通化委員会」の目的

オープン化、共通化・標準化等を推進し、国際的な Interoperability（相互運用性）の確保を通して「農林水産業を起点とするスマート六次産業化」に資する農業 CPS（Cyber Physical System）を実現する。

2. 「農業環境情報のインターオペラビリティに関する作業部会」の活動内容

さまざまなセンサシステムによって取得される農業環境情報（気象、土壌、植物体など）を多様なアプリケーションから利用可能にするためには、高度な相互運用性を確保した Web Service として情報を提供することが必要である。農業に対応した環境情報の命名規範や国際標準の Web Service API である Sensor Observation Service（以下 SOS）が総務省の標準化委員会で Guideline 化が検討されている。異分野、SIP におけるセンサ環境情報はこの規範や API に準拠して提供されている。そこで本部会では農業 ICT に関わる情報サービスプロバイダー、センサベンダー、研究者間で上記命名規範や SOS API について情報の共有をするとともに、改善案の策定、普及を図る。具体的な活動項目は以下を想定する。

- 1) 農業環境情報 SOS テストベッドの運営と評価
- 2) 命名規範の周知と改善案の策定
- 3) SOS API や記述方法の周知や改善案の策定
- 4) 生のセンサデータを SOS Web Service へ接続する手法の研究
- 5) SOS テストベッド上におけるアプリケーションの構築手法の周知
- 6) SOS における新しい Web Service やアプリケーションの検討

3. 応募資格

当該作業部会の活動に興味のある民間企業、研究機関、個人

4. 募集人数

10～20 人

5. 任期と報酬

- (1) 任期：委嘱日（平成 28 年 3 月予定）から 1 年間
- (2) 報酬：無

6. 応募方法

- (1) 募集締切：平成 28 年 3 月 7 日
- (2) 提出書類：応募用紙（別添）
- (3) 提出方法：電子メールにて一般社団法人 ALFAE (info@alfae.org) へ送付

7. 選考

提出書類による書類審査（必要に応じて面接を行う場合有）を行い、平成 28 年 3 月頃に採否を電子メールにて通知します。

8. その他

- (1) 応募書類は、返却しません。
- (2) 応募及び面接にかかる応募者の経費については、すべて応募者の負担とします。

9. お問い合わせ先

【農と食の ICT 利活用を推進するための共通化委員会事務局】

一般社団法人 ALFAE 東京事務所（担当：山野、木下）

〒105-0004 東京都港区芝 2 丁目 5-19 ITO Bldg 2F 株式会社ワコムアイティ内

TEL：080-4223-7380 Mail：info@alfae.org

以上